

経済部長（上下水道局長）の仕事宣言！

経済部長（上下水道局長） 古賀 達也

①リープロの名称	[8 活力とにぎわいのあるまちをつくるプロジェクト]
②目標値	<p>①集落営農組織の法人化 平成26年度 0組合 ⇒ 令和2年度 8組合</p> <p>②農村交流推進事業の推進（イベント参加者数） 平成26年度 - ⇒ 令和2年度 300人</p> <p>③中心商店街の空き店舗比率 平成26年度 13.1% ⇒ 令和2年度 5.0%</p> <p>④観光施設・イベント等の集客数 平成26年度 1,187,911人 ⇒ 令和2年度 6,800,000人 （平成27年度から、鳥栖プレミアム・アウトレット来場者を追加）</p> <p>⑤製造品出荷額等 平成26年度 3,381億円 ⇒ 令和2年度 3,930億円</p>
③今年度の取組方針	<p>①法人化を検討されている集落営農組織に対して、関係機関と連携し法人化を推進します。</p> <p>②市民の森、河内ダム等自然豊かな地域資源が存在する河内地域における都市住民と農村の交流を推進します。</p> <p>③鳥栖市商業活性化推進協議会、鳥栖市商店街連合会が取り組む活動に要する経費の一部助成や支援等を行い、魅力ある商店街づくりを進めます。また、低所得者・子育て世帯の消費税増税による消費への影響を緩和し、地域における消費を喚起・下支えするプレミアム付商品券事業に取り組みます。</p> <p>④鳥栖観光コンベンション協会等と一体となって新鳥栖駅観光案内所や鳥栖プレミアム・アウトレットでのおもてなし体制を整え、市内観光情報の発信を行います。</p> <p>⑤企業誘致の受け皿となる新産業集積エリア整備事業について、農地法違反状態の是正を図るとともに、地権者、関係者及び関係機関からのご理解、ご協力をえられるように努めます。</p>
④今年度の取組結果	<p>①法人化発起人会が設立され、法人化に向け説明会等を開催しました。</p> <p>②市民の森を俯瞰するため、熱気球係留フライト体験を行い、好評でありました。また有害鳥獣による農作物被害等の展示等を行いました。</p> <p>③商業活性化推進協議会において商店街等の活性化に向けた協議等を行いました。また、「鳥栖市プレミアム付商品券事業」を実施しました。</p> <p>④市内観光情報の発信を行うとともに、各種まつり等を開催しました。</p> <p>⑤新産業集積エリア整備事業については、農地法違反状態の是正の方向性を決定しました。</p>
⑤数値目標の結果	<p>①集落営農組織の法人化〔令和元年度末〕 3組合</p> <p>②農村交流推進事業の推進（イベント参加者数）令和元年度 46人</p> <p>③中心商店街の空き店舗率〔令和元年12月現在〕 13.8%</p> <p>④観光施設・イベント等の集客数 6,770,900人（平成31年3月月公表による平成29年佐賀県観光客動態調査より）</p> <p>⑤製造品出荷額等 3,437億円（平成29年確定値）</p>

⑥成果と課題 (次年度に向けて)	農林業や商工業などのそれぞれの産業が活性化することで、まちの賑わいに繋がっていくため、今後も引き続き産業振興に努めます。 また、新産業集積エリア整備事業については、農地法違反状態の解消に努めるとともに、地権者、関係者及び関係機関からのご理解、ご協力をえられるように努めます。
-----------------------------	--

◇副市長の指示

- ・豊かな地域資源を生かして、新たな取組の検討・実施に努め、農村交流の推進を図ること。
- ・来訪者の市内周遊に繋がるよう各種関係団体と連携していくとともに、効果的な情報発信に努めること。
- ・新産業集積エリア整備事業については、農地法違反状態の是正に向けて鋭意取り組むとともに、早期に整備に着手できるよう取り組んでいくこと。